

# 防災キッズ育成サポートプロジェクト ～学ぶ、感じる、語り継ぐ～

ジャパン・レジリエンス・アワード(強靱化大賞)2019 優秀賞受賞  
令和元年度青少年の体験活動推進企業表彰 審査委員会奨励賞受賞

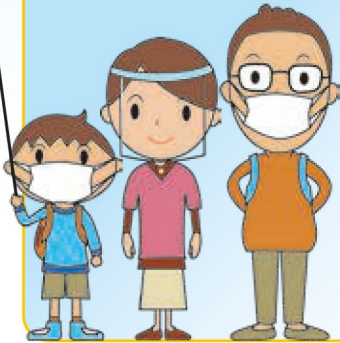
STEP 3

一般向けプログラム

参加者募集  
参加費無料

〈定員〉50名

※事前申し込み制  
※応募者多数の場合は抽選



# 防災 & 減災 フォーラム



豪雨、地震、台風など近年多発する自然災害にどう備えるべきなのか。

フォーラムでは令和時代における防災と減災について考えるとともに、新時代の自助・共助・公助の在り方について話し合います。

ぜひ、ご参加ください。

日時 2021年1月17日(日)  
12:30 開場 13:00 開演 (15:45終了予定)

会場 **ハグミュージアム**  
(大阪ガスグループ) 5階ハグホール  
大阪市西区千代崎3丁目南2番59号(京セラドーム大阪前)

主催：『震災の経験を次世代に』実行委員会(産経新聞社、積水ハウス、大阪ガス)

## 第1部 防災キッズ育成サポート プロジェクト報告

今年の11月に行われた子どもたちの防災&体験学習プログラムSTEP1.2〈暮らしと防災〉の内容を報告します。

## 第3部 企業における防災教育

### 「考え・学ぶ! 住まいと暮らしの防災力」

講師：東田 豊彦氏 積水ハウス

### 「防災プログラム『考える防災教室』」

講師：船溪 俊輔氏 大阪ガス

## 第2部 特別講演

### 「令和時代の防災・減災

### ～災害とリスクコミュニケーション～(仮)」

講師：矢守 克也氏 京都大学 防災研究所教授  
(防災心理学・社会心理学)

## 第4部 トークショー

### 「自助・共助・公助の新しいフェイズを考える(仮)」

〈出演〉：矢守 克也氏

永井 美佳氏 社会福祉法人大阪ボランティア協会 常務理事・事務局長

〈コーディネーター〉下間 都代子氏 フリーアナウンサー、  
NPO法人 遠野まごころネット関西同窓会幹事



矢守 克也氏

やもり・かつや 大阪大学大学院人間科学研究科博士課程単位取得退学。人と防災未来センター上級研究員。防災ゲーム「クロスロード」を開発。内閣府「避難所の確保と質の向上に関する検討会」座長。著書に「現場でつくる減災学」(新曜社)、「被災地デイズ：時代QUEST-災害編-」(弘文堂)など多数。



永井 美佳氏

ながい・みか 学生時代に参加した援農ボランティア活動をきっかけとして、国際協力・環境・福祉などさまざまな社会問題の現場に足を運ぶようになり、1995年に大阪ボランティア協会へ入職。阪神・淡路大震災や東日本大震災、2018年の大阪北部地震など、災害時におけるさまざまなコーディネーション活動に取り組んでいる。ボランティアコーディネーションカ1級検定合格、准認定ファンドレイザー。

## 防災・減災フォーラム お申し込み方法

ハガキかFAXまたはEメールに①郵便番号②住所③氏名④年齢⑤電話番号⑥参加人数を明記のうえ下記までお送りください。抽選のうえ、当選者に案内状をお送りいたします。

ハガキ 〒556-8666(住所不要) 産経新聞開発 「防災フォーラム」係

FAX 06・6633・2709

※FAXまたはEメールの場合は、  
件名に「防災フォーラム」とご記入ください。

Eメール bousai@esankei.com

締め切り 1月5日(火)必着

■お問い合わせ Tel.06・6633・6804

(通常期間 月～金 9:30～17:30/土・日・祝休み)  
(年末年始 12/26(土)～1/4(月) 休み)

※応募者の個人情報は、案内状の発送と事務局からの連絡のみに使用いたします。

〈裏面もご覧ください〉



防災キッズ育成サポートプロジェクト  
～学ぶ、感じる、語り継ぐ～

STEP 3

親子向け体験学習プログラム

次世代につなぐ **防災&減災** フォーラム

**参加者募集**  
参加費無料

〈定員〉40名

※事前申し込み制  
※応募者多数の場合は抽選

# 防災 工作 教室

日時 2021年 1月17日(日)

10:00 開館・受付開始  
10:20 開演 (12:00終了予定)

会場

ハグミュージアム

(大阪ガスグループ)  
4階キッチンスタジオ・3階会議室  
大阪市西区千代崎3丁目南2番59号(京セラドーム大阪前)

参加対象  
小学生および  
中学生

※小学生の参加者は  
保護者1名  
(父母等)同伴

スケジュール

10:00 ハグミュージアム開館～受付(3階会議室前)

●大人と子どもは分かれてスタート

●子ども 3階会議室

10:20～ 防災紙芝居、紙食器づくり

11:00～ 4階キッチンスタジオへ  
移動

●大人 4階キッチンスタジオ

10:20～ 防災食セミナー

(講師:船溪俊輔氏)

11:00～ お子様と合流

●大人・子ども 4階キッチンスタジオ

11:00～ 緊急連絡カード制作・

パラシュートコード工作教室、防災食試食

12:00 終了予定



※写真は  
イメージです

防災&減災フォーラム  
申し込み方法

ハガキかFAXまたはEメールに①郵便番号②住所③氏名④年齢⑤電話番号  
⑥参加人数(大人・子供)を明記のうえ下記までお送りください。抽選のうえ、  
当選者に案内状をお送りいたします。

ハガキ 〒556-8666(住所不要)産経新聞開発 「防災工作」係

締め切り 1月5日(火)必着

FAX 06-6633-2709 Eメール bousai@esankei.com

■お問い合わせ Tel.06-6633-6804

※FAXまたはEメールの場合は、件名に「防災工作」とご記入ください。

(通常期間 月～金 9:30～17:30/土・日・祝休み)  
年末年始 12/26(土)～1/4(月) 休み

※応募者の個人情報は、案内状の発送と事務局からの連絡のみに使用いたします。

ご参加いただいた方に **携帯用簡易トイレ・ホイッスル付きハイパワーライトをプレゼント!**

※参加者お1人に  
つき1個

主催：『震災の経験を次世代に』実行委員会(産経新聞社、積水ハウス、大阪ガス)

〈新型コロナウイルス感染症予防対策について〉

本プログラムでは、**新型コロナウイルス対策として**  
右記の対応を行います。

○受付時に体温測定を行います。

なお、体温が37.5度以上の方の参加はお断りいたします。  
予めご了承ください。

○マスクの着用をお願いいたします。

**FAX申し込み用紙** 参加を希望するイベントに  防災・減災フォーラム(一般向け)  防災工作教室(親子向け)  
あて先 **06-6633-2709** 本申し込み書に必要事項をご記入の上、FAX送信してください。〈締め切り 1月5日(火)〉

ふりがな				大人	人
氏名	年齢	歳	参加人数	子供	人
住所 〒			電話番号		